



ドクター・ワッシー

診察室

ざくばらん

足が地付かず フラフラ感覚

中枢性目まい

「仕事が忙しくて」なんて、医者に言い訳するひどがいる。責めるようなことを言ったこともないのに。

56歳のMさん。朝方、急に頭がグラグラした。真つすべ歩けない。体が左の方に引っ張られそうになった。が、2、3分で元に戻った。さては、前日の深酒のせいか？と考えることにした。医者に診てもらっても、半日はつづれる。

その翌日だ。朝方、また同じ目まいがした。今度は、立っているのが精いっぱい。左の手足に力が入らないようだ。そのうち治るだろうと高をくくっていたが、1時間経っても治らない。と経過を聞いただけで、ワッシーには診断がつく。昨日の目

まいは、一過性脳虚血発作だ。脳の血管が詰まりかけたが回復した。今日のは、血管が詰まった。脳幹から小脳にかけて、脳梗塞を起こしてしまったのだろう。ほっておけば、意識障害も加わり、寝たきりということだってあり得る。すぐに抗血栓療法を始めなければ。

急に起きる目まいの多くは、目がグルグル回る回転性の目まいだ。ほとんどは、耳の奥にある内耳の病気が原因である。耳性目まいとか、末梢性目まいとか呼ぶ。これはコフコフくない。コフいのは、脳の病気が原因の中枢性目まいだ。まれに回転性のものもあるが、多くは、フラフラ、フワフワする。足が地に着かないとか、雲の上を歩くような感じだと表現する。いわゆる浮動性目まいである。

そんな目まいが、「いきなり」起きるだけではない。しっかり立てない。うまく歩けない。手足に力が入らない。痺れる。ものが二重に見えるなどの症状が出ることもある。

となれば、急を要す。といつのに、能天気なMさんだ。この期に及んで、まだ、「仕事がある。入院なんかできないう」などと駄々をこねるのである。ま、こんなひとまされた。

(石黒修三 いしぐろクリニック)

・脳神経外科専門医、金沢市在住、射水市出身)



イラスト・野畑桃花